

かすみがうら市議会総務経済委員会会議録

令和7年9月2日 午前11時43分 開 会

出 席 委 員

委 員 長	鈴 木 貞 行
副委員長	鈴 木 更 司
委 員	矢 口 龍 人
委 員	小座野 定 信
委 員	岡 崎 勉
委 員	設 楽 健 夫
委 員	石 澤 正 広
委 員	塚 本 直 樹

欠 席 委 員

な し

委 員 外 議 員

な し

出 席 説 明 者

な し

出 席 書 記 名

議会総務課課長補佐 鴻 巣 智 子

議 事 日 程

令和7年9月2日（火曜日）午前11時43分 開 会

1. 開 会
2. 事 件
 - (1) 閉会中の所管事務調査の申し出について
 - (2) その他
3. 閉 会

開 会 午前11時43分

○鈴木貞行委員長

皆さん、ご苦労さまです。

ただいまの出席委員は8名で、会議の定足数に達しておりますので、会議は成立いたしました。

それでは、ただいまから総務経済委員会を開きます。

次に、書記を指名します。

議会総務課、鴻巣補佐を指名いたします。

本日の日程は、会議次第のとおりであります。

それでは早速、本日の日程事項に入ります。

初めに、(1) 閉会中の所管事務調査の申出についてを議題といたします。

閉会中の所管事務調査申出案についてお目通しをお願いいたします。

ここで暫時休憩いたします。 [午前11時44分]

○鈴木貞行委員長

会議を再開します。 [午前11時45分]

お諮りいたします。

本案のとおり議長宛てに閉会中の所管事務調査について申し出ることにご異議ございませんか。

○設楽健夫委員

先ほど調査の件については否決されましたけど、総務経済委員会の中でも様々な質問が出て、総務経済委員会のほうも、もうそれを一時撤回したということがあります。私は、その会議が終わったのが8月18日だった。8月21日に活政会への会議が開かれた。そこに、副市長、あと行政の幹部が出たと言う話を聞いています。これは、議会運営の中では、重要な問題がある。それ以外の議員に対してはそういう執行部の説明も何もなく、今日に至っている。ということもありまして、その時に、ここでも、提案されていましたが、常南国際学院、これの調査については、引き続き案件として、それが今後、議案の採択とかそういうものも出てくると思いますけれども、そのことについては、市民に対する責任はありますから、入れておいていただきたいなというふうに、これは私の意見。

○鈴木貞行委員長

ただいま設楽委員のほうから出ました、財産の貸し付けのほうのですね、引き続き、継続してこの委員会の方で調査していきたいということなんですが、よろしいでしょうか。

ご意見ありましたらどうぞ。

○矢口龍人委員

どうなのかな。だけれども、それを総務経済委員会で引き続き審議するっていうのがちょっと、おか

しいな。だから議案審査でもって、やれるところまでやろうと。あと、今、設楽委員の言ってる件に関しては、今度は、例えば、議会で議決ないし否決の結果によって、その後の調査ないし、必要であればっていうことじゃないかな。

[「そうですね」と呼ぶ者あり]

○矢口龍人委員

だからそれは、ということで、今この中に入れなくてもいいかなと思うんですね。

○鈴木貞行委員長

今、矢口委員のほうからも意見が出ましたけども、よろしいですか。

[「発言する者なし」]

○鈴木貞行委員長

異議なしと認めます。

それでは、そのようにさせていただきます。

ほかにございませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○鈴木貞行委員長

次に、（２）その他でございますが、前回の委員会で委員よりお話のありました国道６号バイパス建設促進期成会中央要望について、ご報告いたします。

タブレットをご覧ください。中央要望日程表、要望に行かれた方、あと要望先一覧、その次が、要望書となります。一番最後は、これは要望事項で、最後に要望の図になっています。

中央要望の報告をいたします。

石岡市、小美玉市、かすみがうら市の三市で組織する国道６号バイパス建設促進期成会において、令和７年８月７日に国土交通省、関東地方整備局等の関係機関や、地元選出の国会議員に対して要望活動を行いました。

本期成会会長である石岡市の谷島市長から石岡市周辺部における国道６号の慢性的な交通渋滞が、地域産業や観光の振興、さらには、沿線住民の日常生活にあらゆる面で影響が生じている現状を説明し、本路線の早期整備等について要望しました。

また、かすみがうら市からは、宮嶋市長、来栖議長、設楽副議長、稲生都市建設部長及び本職が出席し、特に、一般国道６号千代田石岡バイパス未事業区間の土浦市中貫からかすみがうら市市川８．４キロメートル及び石岡市東大橋地内１．５キロメートルの区間について、既事業化区間の整備と並行し早期事業を図っていただいたいと強く要望いたしました。

続いて、小美玉市からは、一般国道６号小美玉道路（仮称）の早期事業化に向けた手続きを進めていただきたいと要望しました。

説明は以上です。

質問がございましたら、挙手の上ご発言をお願いいたします。

○小座野定信委員

俺もこれ、議長のときに、この会議、おそらく、岡崎委員も行ってると思うんだけども。

石岡でやるんだよね。そのときに、俺、質問したんだけど土浦市中貫から石岡市までの間、この８．５キロ。これが国土交通省の図面の計画に入っていないんですよ。

平成４年。もう３０年以上前に、俺、下水道課の職員で上稲吉の工事をやったの。そのときに下水の管が入るということで、設計図を作ってもらってたら、６号バイパスを幅杭だっという木杭が入ってた。

あれこれやばいかなと思って、国土交通省行った、土浦事務所。そうしたら、心配ないやつです。いいですよってということで管路は、できたんだけど、平成4年のときには、上稲吉あたりのところに幅杭が、入っていたんですよ。それが去年のバイパスの会議、石岡で、あったと思うんだ。

そのときに、国土交通省に質問した。もうこれ何年やるんですかと。

30年以上、40年も一本の道路のことで、毎年これまで2万円から3万円負担金出てるんだよ。市のほうから。これって、大臣のところ行って、やってるんだけど、一向にらちがあかない。

土浦市は二車線になったよ。あれは、土浦市議会議員が陳情に行ったんです。陳情に行って、陳情に何回も何回も市長と委員長と各委員会の委員らを選挙して行って、何年も何年も行ってあの二車線化になった。土浦市の議員から聞いた。だから、国会議員あてにならないんだよ。

だから、本当はこれ議会なんかで、6号バイパスもこれも30年も40年近くやってるわけだよ。だからこれはやっぱり議会が俺は動くべきじゃないかなと思う。

○矢口龍人委員

何で、このようなことを聞いたかったかっていうと、3月の議会では、議会で全会一致で、千代田バイパスの推進っていう、要望書をつくって出したと思うんだ、それに対して、結局、今回はそういうものじゃなくて、小美玉市と石岡市とかすみがうら市の3市の促進期成会でもってやったということなんだけれども、だからそれはそれでいいと思うんだけど、でも本当に今、小座野委員が言うように、やっぱり、かすみがうら市として、単独でこれ、なんでやらなかったのかなと思って要望書をつくって、各省庁に出したと思うんだけど。それも本当は、自ら持っていけばよかったと思うんだけど、そういうことは、今回の中には入っていないと思うので。ただ、その要望事項の中に、中貫から市川までの8.4キロ及び、石岡市東大橋から1.5キロっていうふうに、別にこの1.5キロはこっちは要望してるわけじゃないんだけど、それは、小美玉の関係だと思うんだけど、それに、結局、今度、その小美玉の道路が、これ小美玉市道路は全然都市計画決定も何もしてない道路なんですよ。でも、まごまごしてたら、この土浦市中貫から市川までよりも先に進んじやいそうな勢いに見えるよねこれ。

○矢口龍人委員

だからやっぱその辺のところの政治的駆け引きもあるだろうし、この今、茨城空港っていう、県でもってメインにしてやってる道路があるから。それにひっつけようということも多分あるだろうな。それにしたって、この土浦市中貫から市川までを、いや、着手してくれないことには、かすみがうら市はどうにもならないんだよ。本当に。これ、セレモニーなっちゃってるんで。

○鈴木貞行委員長

実際自分も行ってやっぱり3市で行ったので。土浦市中貫から市川の部分っていうのがまだ未事業化で、もう30年からって、それは市長もかなり強く、言ってたんですけど、結局、予算の関係がもちろんあると思うんですけど。

これは議長と相談して、やるような感じで。

本当に貴重な意見ありがとうございました。30年以上もほったらかしでひどい話なので。

ありがとうございます。ほかに、何かございませんか。

[発言する者なし]

○鈴木貞行委員長

それでは、ないようですので、ここでお諮りいたします。

委員会会議録作成の件ですが、委員長に一任いただきたいと存じますが、ご異議ございませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○鈴木貞行委員長

それでは、異議もないようですので、そのようにさせていただきます。

以上で総務経済委員会を散会いたします。

大変ご苦労さまでした。

散 会 午後 0時00分

かすみがうら市議会委員会条例第 30 条第 1 項の規定により署名する。

総務経済委員会委員長 鈴 木 貞 行